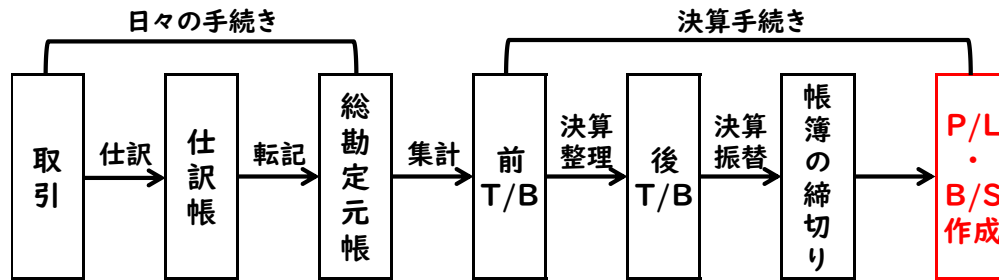


損益計算書および貸借対照表の作成にあたっての注意点



- ・損益計算書と貸借対照表は、帳簿の締切り後に作成するが、その際は、勘定科目でなく「表示科目」で記入していくことがある。ほとんどの科目は「勘定科目＝表示科目」となるが、一部表示科目が異なるので注意する。

《勘定科目と表示科目が異なる主なもの》

勘定科目	表示科目
仕入	売上原価
売上	売上高
現金	現金預金 ※勘定科目のまま表示しても問題ない。
当座預金	
普通預金	
繰越商品	商品
未収利息	未収収益
未払利息	未払費用
前払保険料	前払費用
前受家賃	前受収益

※精算表における損益計算書・貸借対照表は勘定科目のままでよい。

- ・「貸倒引当金」や「減価償却累計額」といった評価勘定は、試算表では貸方にあるが、P/L・B/Sでは、下記のように資産である売掛金や建物などの科目から控除する形で表示する。

○用語○

評価勘定…資産のマイナスを表す特殊な勘定
(貸倒引当金、減価償却累計額等)

・《表示方法》

売掛金	1,000	
貸倒引当金	△200	800
建物	10,000	
建物減価償却累計額	△2,000	8,000

- ・貸借対照表の「繰越利益剰余金」は、試算表の金額に「当期純利益」もしくは「当期純損失」の金額を加減した金額となる。

※当期純利益は帳簿の締切り後に求められるので前 T/B にも後 T/B にも反映されていない。

- ・《例》試算表の繰越利益剰余金 10,000 円

当期純利益の金額 8,000 円 とした場合

貸借対照表

××年××月××日 (単位:円)

⋮	⋮		
⋮	資本金	50,000	
⋮	繰越利益剰余金	18,000	← 10,000円 + 8,000円
⋮			(T/Bの金額) (当期純利益)
⋮			
×××××		×××××	

●損益計算書および貸借対照表の作成●

次の資料に基づいて、損益計算書および貸借対照表を完成させなさい。なお、会計期間は×3年4月1日から×4年3月31日までの1年である。

決算整理前残高試算表

×4年3月31日 (単位:円)

借方残高	勘定科目	貸方残高
18,000	現金	
	当座預金	3,000
23,600	普通預金	
5,500	受取手形	
4,500	売掛金	
5,000	貸付金	
10,000	仮払消費税	
6,000	仮払法人税等	
5,000	繰越商品	
60,000	建物	
25,000	備品	
	買掛金	1,300
	支払手形	1,000
	仮受消費税	15,000
	貸倒引当金	200
	建物減価償却累計額	8,000
	備品減価償却累計額	2,500
	資本金	70,000
	繰越利益剰余金	25,000
	売上	154,600
116,000	仕入	
1,200	保険料	
800	通信費	
280,600		280,600

[決算整理事項等]

- 現金の実際有高は¥18,500である。なお、帳簿残高との差額は原因不明のため、適切に処理する。
- 当座預金勘定の貸方残高を適切な勘定へ振替える。なお、取引銀行と当座借越契約を結んでおり、その限度額は¥10,000である。
- 受取手形および売掛金の期末残高に3%の貸倒引当金を見積もる。なお、貸倒引当金の設定は差額補充法によること。
- 期末商品棚卸高は¥3,500である。なお、売上原価の計算は「仕入」の行で行うこと。
- 購入時に費用処理した100円切手の3枚が未使用であるため、適切な勘定へ振り替える。
- 消費税(税抜方式)の処理を行う。
- 建物および備品について、次の要領で定額法による減価償却を行う。
建物：残存価額ゼロ、耐用年数30年
備品：残存価額ゼロ、耐用年数10年
- 保険料は×3年8月1日に向こう1年分を支払ったものであるため、前払い分を計上する。
- 貸付金は、×3年12月1日に貸付けたものであり、利息の未収分を計上する。(貸付期間1年、年利率3%)
- 法人税等は¥11,750と計算された。

仕訳

1.	()	()
2.	()	()
3.	()	()
4.	()	()
	()	()
5.	()	()
6.	()	()
	()	()
7.	()	()
	()	()
8.	()	()
9.	()	()
10.	()	()
	()	()

貸借対照表

×4年3月31日

(単位:円)

現金	()	買掛金	1,300
普通預金	23,600	支払手形	1,000
受取手形	5,500	()	()
()	△ () ()	未払消費税	()
売掛金	4,500	未払法人税等	()
()	△ () ()	資本金	70,000
貸付金	5,000	繰越利益剰余金	()
商品	()		
()	()		
建物	60,000		
建物減価償却累計額	△ () ()		
備品	25,000		
備品減価償却累計額	△ () ()		
() 費用	()		
() 収益	()		

損益計算書

×3年4月1日~×4年3月31日

(単位:円)

()	()	売上高	154,600
保険料	()	受取利息	()
貸倒引当金繰入	()	雑 ()	()
減価償却費	()		
通信費	()		
法人税等	11,750		
当期純 ()	()		